

## 令和6年6月21日からの大雨による被害状況等について（第1報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

### 1 気象状況 気象庁発表（6/22 11:00）

- 梅雨前線が黄海から西日本を通して日本の南へのびている。22日は前線の一部が日本海まで北上し、23日には前線上の低気圧が日本海を東へ進む。前線や低気圧に向かって暖かく湿った空気の流れ込みが続くため、前線の活動が活発な状態が続く。
- 梅雨前線の影響で、22日は西日本では雷を伴った非常に激しい雨が降り大雨となる。23日には大雨の範囲は東北地方まで広がって、24日にかけて前線に近い西日本から東北地方にかけての日本海側を中心とした広い範囲で大雨となる。梅雨前線は25日以降も日本付近に停滞し、西日本を中心に雨の日が続く見込み。
- これまでの大雨で地盤が緩んでいる所や、地震で揺れの大きかった所では、通常よりも少ない雨でも土砂災害が起こるおそれがある。土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。落雷や突風に注意。

### 2 体制等

- 注意体制：本省、気象庁、九州地整、関東運輸、九州運輸、地理院、国総研

### 3 被害情報等

#### (1) 河川（6/22 13:00 時点）

被害情報なし

#### (2) ダム（6/22 13:00 時点）

- 事前放流の基準に達したダム 14 ダム
  - ・事前放流を実施 6 ダム（うち、利水ダム 3）
  - ・すでに事前放流の容量を確保 8 ダム（うち、利水ダム 6）

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

#### (3) 砂防

##### ■土砂災害警戒情報（6月22日 14:00 現在）

1 県 1 市に発表（宮崎県）

※全て解除済み

##### ■土砂災害（6/22 15:00 時点）

発生情報無し

#### (4) 道路 (6/22 14:00 時点)

##### ○高速道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

##### ○有料道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

##### ○直轄国道

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：1 路線 1 区間

国道 220 号 (宮崎県日南市)：大雨による災害発生の恐れ

※6 月 21 日土砂流入による応急復旧箇所

##### ○補助国道

被災による通行止め：なし

##### ○都道府県道等

被災による通行止め：1 県 1 区間

・鹿児島県 1 区間

#### (5) 鉄道 (6/22 13:30 時点)

【施設被害】1 事業者 1 路線

○JR 九州：指宿枕崎線 土砂流入 (2 箇所)、盛土崩壊 (1 箇所)

(いずれも列車被害や人的被害はなし)

【運行状況】

<新幹線>

・運転を見合わせている路線：なし

・今後、運転の見合わせを予定している路線：なし

<在来線>

・運転を見合わせている路線：1 事業者 6 路線

JR九州：指宿枕崎線、鹿児島線、日豊線、肥薩線、吉都線、日南線

・今後、運転の見合わせを予定している路線：なし

#### (6) 航空 (6/22 11:00 現在)

【6 月 22 日】

・欠航便

全日本空輸：2便

【6月23日】

・欠航予定便

現在のところなし

#### (7) 海事 (6/22 12:00 現在)

・船舶の運航状況について、気象・海象の影響により、九州管内等で6事業者7航路において運休または一部運休中

関東 1事業者1航路

伊豆諸島開発 八丈島～青ヶ島 運休

九州 5事業者6航路

崎戸商船 友住～佐世保 運休

五島旅客船 郷ノ首～福江 運休

黄島海運 黄島～福江 運休

福岡市 小呂島～姪浜 運休

九州商船 佐世保～上五島 一部運休

長崎～有川 運休

#### (8) その他・・・(海岸、水道、下水、公園・都市、港湾、物流・自動車、観光) 関係の状況

・被害情報なし

### 4 国土交通省の対応

(1) 国土交通省災害対策連絡調整会議 (6/21)

(2) 記者会見等

○合同記者会見(福岡管区气象台・九州地方整備局 6/21\_14:00)

(3) ホットライン構築状況

・高知県1市(須崎市)、鹿児島県の2市(鹿児島市、指宿市)と構築済み

(4) TEC-FORCE等【本日派遣なし】(のべ18人・日)

○JETT : 6/21時点 のべ16人・日

○被災状況調査班等 : 6/21時点 のべ2人・日

○ヘリコプターによる被害状況調査

・防災ヘリ(はるかぜ号) 鹿児島県を調査 6/21

### 5 気象庁の対応状況

各地の气象台は、JETT(気象庁防災対応支援チーム)の派遣(のべ16人・日※)

TEG-FORCE の内数) や説明会等 (6/21、22) により警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を実施。

## 6 海上保安庁の対応

○巡視船艇・航空機の即応体制確保

○海の安全情報発出 6/21 2件 (注意喚起)

[参考] 海の安全情報：広く海域利用者に対し、気象・海象の現況、気象警報・注意報の発表、台風や発達した低気圧に伴う事故防止の注意喚起等の情報を提供 (テレホンサービス、インターネット、メール)

○主な被害状況等

現在まで海上における被害情報等認めず。

○その他参考事項

- ・自治体等からの支援要請等なし。
- ・当庁施設の被害なし。

以上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 箭内 代 表：03-5253-8111 内線35-822 直 通：03-5253-8461
---